加西市教育委員会広報紙

かさい 教育 ねっと

（2015.02.01 発行）
No.21

■加西市高齢者学級「かしの木学園」合同閉講式

高齢者が住み慣れた地域で集い、学べる生涯学習の場として加西市高齢者学級「かしの木学園」を市内４公民館で開催しています。普段は各館での活動ですが、連携と活性化を図ることを目的に、昨年度から学級の閉講式を合同で開催しています。

今年は、学習の総仕上げとして日本サッカー会を代表する指導者で、サッカー日本代表元監督オシムを招聘した祖母井秀隆氏による講演会を開催し、一般公開します。また、基調講演に先立ち、播磨国風土記 1300 年祭に出演するこども狂言塾による狂言の発表も行います。

○日　時：平成 27 年 3 月 8 日（日）
○場　所：加西市民会館文化ホール
○内　容
　10：30～　野村萬斎監修・指導 こども狂言塾による新作狂言「根日女（ねひめ）」
　11：00～　講演　出会い～人と人とのつながりを大切にして～
　　講師　祖母井秀隆氏（うばがいひでたか）前京都サンガゼネラルマネージャー

■指導者向けサッカー教室■

近年は地域での選手育成に情熱を注がれ、「育成こそ我が行く道」と言われる祖母井秀隆氏から指導者向けに選手育成術の指導を受け、加西市サッカー界の活性化を図ります。

○日　時：平成 27 年 3 月 7 日（土）14：00～15：30、雨天決行
○場　所：加西市多目的グラウンド
○対　象：サッカーチームの指導者　約 20 名

問合先　文化スポーツ課　TEL：0790-42-8773

■２０１５年加西市成人式を開催

▲新成人誓いの言葉を述べる新成人代表の頃安美里さん

1 月 11 日、加西市民会館で新成人を祝う成人式を開催しました。今年、加西市では 468 名（平成 6 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日生対象）が成人を迎え、その内 385 人が式典に出席。艶やかな晴れ着姿で、久しぶりに出会う友人たちと旧交を温めました。

式典では、加西市長や来賓の方々からの祝いの言葉、新成人を代表して頃安美里さんにより「新成人誓いの言葉」がありました。

アトラクションでは、実行委員会 8 名が企画した、「阪神淡路大震災から 20 年を迎えて」と題した発表があり、その後中学時代のアルバムや恩師からのメッセージを編集したビデオ上映が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

問合先　文化スポーツ課　TEL：0790-42-8773

園・学校紹介コーナー

市内の保育所、幼児園、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校を順次紹介します。
各園・学校の特徴ある取組などをご覧ください。

■『 西在田幼稚園 』　～伝え合い･認め合い･学び合う幼児の育成～

本園は、昭和５６年に西在田小学校の教室を利用して開園し、平成１１年、市内で唯一小学校と同一敷地内の新園舎が完成しました。幼児は小学生と交流したり、小学校の様子を身近で見聞きしたりして、小学生への憧れの気持ちや就学への期待を募らせています。

幼児は小規模園、また、西在田ならではの四季折々の豊かな直接体験や様々な人々との温かいふれあい活動の中で「言葉で伝える力」「人とかかわる力」を育んでいます。

園と家庭、地域が連携して、幼児が心から感動し、心が揺り動かされる遊びや生活を充実させています。

■友達大好き

どうすれば上手くいくか、もっと面白くなるか友達と試行錯誤して遊びを展開しています。友達とのかかわりの中で、自分とは違う相手の思いや考えを聞いたり、相手の良さに気づいたりして友達とのつながりを深めています。

■地域との連携

地域の方々の教育力をお借りして、園ではできないことを経験させていただいています。また、地域の方々の優しさや温かさに触れ、「相手の立場になって」ということも学んでいます。

■旬の遊び

偶発的な遊び、その日、その時の遊びを大切にしています。幼児は、偶発的なことから「どうしてだろう？」「どうなっているの？」と科学する眼が育ったり、自然界の“不思議”を学んだりしています。

問合先　西在田幼稚園　TEL：0790-44-2310

■学校紹介 『加西市立泉中学校』 ～ 他を思いやり 共に伸びる こころ豊かな生徒の育成 ～

本校は、昭和 37 年に旧多加野･西在田･泉の３中学校が名目統合し、2 年後の昭和 39 年に校舎が竣工、校歌が制定される等、実質統合となり、昨年度 50 周年の佳節を迎え卒業生総数は 10,552 名を数えました。また、昨年度末には念願であった校舎の耐震･大規模改修工事が完了し、昨年 6 月 21 日(土)には、創立 50 周年記念式典を、多くの来賓･地域の代表の皆様･在校生が集い、プロダンサーとして活躍する卒業生による「トーク＆ダンス」が華を添え、盛大に開催することができました。

当たり前のことを当たり前に頑張る子ども達と、それを見守り適切な支援を続ける教職員とで、様々な学習活動･学校行事等を通して、「他を思いやり 共に伸びる こころ豊かな生徒の育成」を目指しています。

■学力向上に向けた取組

朝香タイム（３教科プリント学習）を通した基礎･基本の定着と、朝香 HR（班での教え合い活動）を通した確かな学力の育成。

▲朝香（あさか）タイム

■NIE（泉中ではニイと呼ぶ）の取組

朝 NIE、家族で NIE、新聞ウォッチング、NIE 通信「つながる」を通して、「伝えあう力」の育成と「学びに向かう集団」づくりを目指す。

▲新聞ウォッチング

■小中連携の取組

入学前に中学校の施設を利用した小小交流会･小中交流会、授業･部活動体験等を通して、「中１ギャップ」の解消等を目指す。

▲小中交流会

問合先　泉中学校（加西市満久町 685-11）　TEL：0790-45-0151

教育委員会からのおしらせ

■新小５・新中３の保護者の方へ就学援助のご案内

小学校及び中学校に通う児童生徒がより良い学校生活を送れるように、経済的理由によって就学困難な児童生徒の保護者に対し、学校での必要な費用の一部を援助しています。申請は、２月と６月の年２回行っています。今回の申請は、新小学５年生及び、新中学３年生の保護者の方が対象となっています。新小学５年生及び、新中学３年生以外の保護者の方へは、６月にご案内します。

1. 援助を受けることができる方

市内に住所を有し、現に居住している保護者で、次の事項のいずれかに該当する方

① 生活保護を受給されている方または、生活保護が廃止または停止した方
② 児童扶養手当の支給を受けている方
③ 前年の世帯の所得が基準以下の方

平成 27 年度所得基準額

世帯構成人員（生計を一にしている人員）	総所得額
２人	1, 760, 000 円
３人	2, 210, 000 円
４人	2, 660, 000 円
５人	3, 110, 000 円
６人	3, 560, 000 円
７人以上（１人増すごとに）	450, 000 円

2. 援助費目

学用品費等、校外活動費、新入学用品費、修学旅行費、体育実技用具費、学校給食費

3. 申請書類

①就学援助世帯票兼認定申請書（用紙は学校にあり）
②世帯全員の住民票（住民票謄本）
③児童扶養手当証書の写し
④平成 26 年中（平成 26 年１月～12 月分）の世帯全員の所得を証明できるもの（源泉徴収票、確定申告書の写し等）
※申請方法等詳細については、学校を通じてお知らせします。
※③・④の書類は、申請理由により、どちらか一方を提出してください。

4. 提出期限及び提出先

2 月 23 日（月）在籍する小学校、中学校必着

問合先　学校教育課　TEL：0790-42-8771
または、在籍する小・中学校

■是常主幹教諭が文科大臣優秀教職員表彰を受賞

学校教育における教育実践等に優れた成果を上げた教員について、その功績を表彰するとともに広く周知し、併せて我が国の教員の意欲及び資質能力の向上に資することを目的として、文部科学省が、平成１８年度より、学校教育において顕著な実践を挙げている教員を表彰しています。

このたび、賀茂小学校の是常眞弓主幹教諭の教育実践が評価され、１月１９日（月）に東京都のメルパルクホールにおいて、文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞されました。

問合先　学校教育課
TEL：0790-42-8771

■加西市公立学校の臨時講師等を募集

加西市教育委員会は、市内公立学校で非常勤嘱託員（スクールアシスタント・ヤングアドバイザー）として勤務できる方を募集しています。任用は登録者の中から勤務条件に合う方に対し面接を行い、採用者に連絡をします。

内　　容

	スクールアシスタント	ヤングアドバイザー
勤務内容	特別な支援を要する児童･生徒への教育的支援及び指導の補助	確かな学力の定着をめざしたきめ細かな学習支援のための補助
勤務期間	配置日修了式(3 学期末)までの授業日	
賃金報酬	1時間あたり 1,200 円	1時間あたり 900 円
資格	幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校教員免許状、養護教諭免許状のうちいずれかを有する者	幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校教員、養護教諭免許状のうちいずれかを有する者が望ましいが、教職をめざす大学生、大学院生等も可

※臨時的任用職員(教諭･養護教諭等)も随時募集しています。

申込方法
次の登録申込書を、加西市教育委員会学校教育課(市役所 6 階)に直接持参してください。

募集期間
平成 27 年 1 月 8 日(木)～平成 27 年 3 月 6 日(金)
※平日 8:30～17:15 のみ受付

問 合 先　学校教育課　TEL:0790-42-8771

講座・イベント・募集

■イギリス文化を味わう

英国と日本、共に長い歴史を持つ両国、その共通点と相違点や“English　Lifestyle”について学んでみませんか？英国の伝統料理作りとアフタヌーンティーを一緒に楽しみましょう♪

日　時：　3 月 3 日（火）10：00～14：30
場　所：南部公民館
定　員：20 名（先着順）
参加費：300 円
材料費：1,000 円
持　物：筆記用具、エプロン、三角巾、マスク、
　　布巾 2 枚、タオル 2 枚
申込・問合先：南部公民館　℡：0790-49-0041

■吹き矢体験講座　受講生募集！！

スポーツ吹き矢の魅力を一緒に体験しましょう。

日　時：2 月 25 日（水）・3 月 11 日（水）・3 月 25 日（水）
　　9：30～11：30（全 3 回）
場　所：北部公民館
定　員：15 名（先着順）
受講料：900 円
使用料：吹き矢セット 50 円/回
　　マウスピース代 100 円（複数回使用可）
持ち物：体育館シューズ・タオル・飲み物
講　師：（社）日本スポーツ吹き矢協会加西支部会員
申込・問合先：北部公民館　℡：0790-45-0103

■「第一次世界大戦開戦 100 年記念」講演会・展示会を開催します

2014 年に開戦 100 年を迎えた第一次世界大戦、日本ではあまり馴染みのない戦争ですが、日本も参戦し遠く欧州まで出兵しています。加西には中国の青島攻略戦で発生したドイツ・オーストリア兵を収容した青野原俘虜収容所が置かれ、1915 年秋から 20 年までの足かけ 6 年間、約 500 人の俘虜が収容され生活しています。

加西市立図書館では、来年度秋の青野原俘虜収容所開設 100 周年に先立ち、第一次世界大戦とはどんな戦争だったのかを紹介する、講演会と資料展示を行います。

講演会では神戸大学の大津留先生から、青野原俘虜収容所が中央ヨーロッパの写し鏡だったことをお話しいただきます。また資料展示では、オーストリア大使館のご厚意により、第一次世界大戦の開戦を告げるオーストリアからセルビアへ送った「宣戦布告書」の画像を新たに展示します。

講演会「世界の中の青野原」
日時：平成 27 年 2 月 7 日（土）13：00 開演（12：30 開場）
場所：アスティアかさい　多目的ホール
参加費：無料（先着順）
講師：大津留厚　先生　神戸大学大学院人文学研究科教授

資料展示「100 年前の加西と第一次世界大戦」
期間：平成 27 年 2 月 1 日（日）～20 日（金）
場所：加西市立図書館

問合先　図書館　℡：0790-42-3722

加西市教育委員会 問合先

部署名	所在地	電話番号	ＦＡＸ番号
教育総務課	加西市北条町横尾 1000 番地	0790-42-8770	0790-43-1803
学校教育課	加西市北条町横尾 1000 番地	0790-42-8771	0790-43-1803
こども未来課	加西市北条町横尾 1000 番地	0790-42-8726	0790-42-8731
文化スポーツ課	加西市北条町横尾 1000 番地	0790-42-8773、8775	0790-43-1803
図書館	加西市北条町北条 28 番地の 1	0790-42-3722	0790-45-3133
総合教育センター	加西市北条町古坂 1173 番地の 14	0790-42-3723	0790-42-4221

発行：加西市教育委員会